

CVP VXML サーバ Badfetch エラーを解決して下さい

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題の要約](#)

[解決策](#)

概要

この資料に Cisco カスタマー 音声門脈 (CVP) 音声 XML (VXML) サーバアプリケーション badfetch エラーを解決する方法を記述されています。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco Customer Voice Portal (CVP)
- Cisco VXML サーバアプリケーション
- Cisco コール スタジオ
- Cisco Unified Contact Center Enterprise (UCCE)

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアのバージョンに基づくものです。

- CVP サーバ 9.x 以上に
- UCCE 9.x 以上に

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

問題の要約

いくつかの呼び出しは失敗し、VXML アプリケーション アクティビティ ログは badfetch エラーにそれに賦課金を示します。

エラー メッセージ :

VXML アプリケーション アクティビティ ログは「badfetch」エラーを示します。

解決策

可能な 解決策: ルート資料に VoiceXML プロパティ「fetchtimeout」を追加して下さい

1. Unified Call Studio では、望ましいプロジェクトを右クリックし、『Properties』を選択して下さい。
2. 『Call』 をクリックして下さいスタジオ- DOC 設定を定着させて下さい。
3. **VoiceXML** プロパティの下で fetchtimeout を入力し、値の下で望ましいタイムアウトを入力して下さい。たとえば 60 秒のために "60s" を入力して下さい。